

少子化日本で起きること  
**「未来の年表」**

2018年2月8日

産経新聞社

河合雅司

# 未来の年表 少子化カレンダー

2018

18歳人口が減り始める

2020

女性の半数が50歳超

2025

東京都も人口減少へ

2027

献血必要量が不足

2035

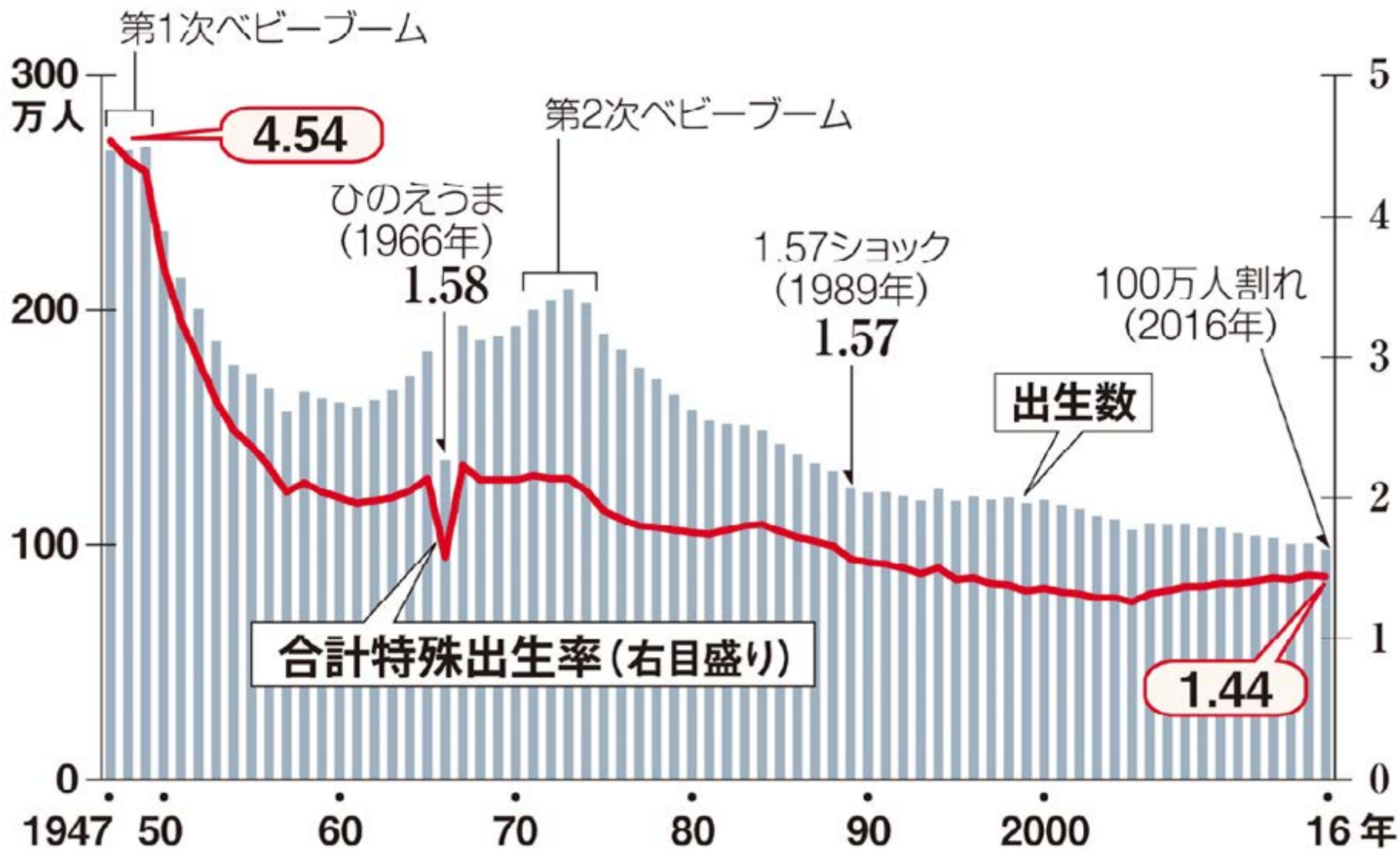
男性の3割が生涯未婚

2040

後継者不足が深刻化

# 出生数と合計特殊出生率の推移

※厚生労働省の人口動態統計から



# 出産年齢の女性数

出産期にある25歳～39歳の女性数

2015年 1087万人 (100%)

2040年 814万人 (75%)

2065年 612万人 (56%)

今後、出生数の大幅回復は望み薄

# 出生率上昇しても出生数は減少

出生率

年間出生数

2016

1・44

97万6978人

2005

1・26

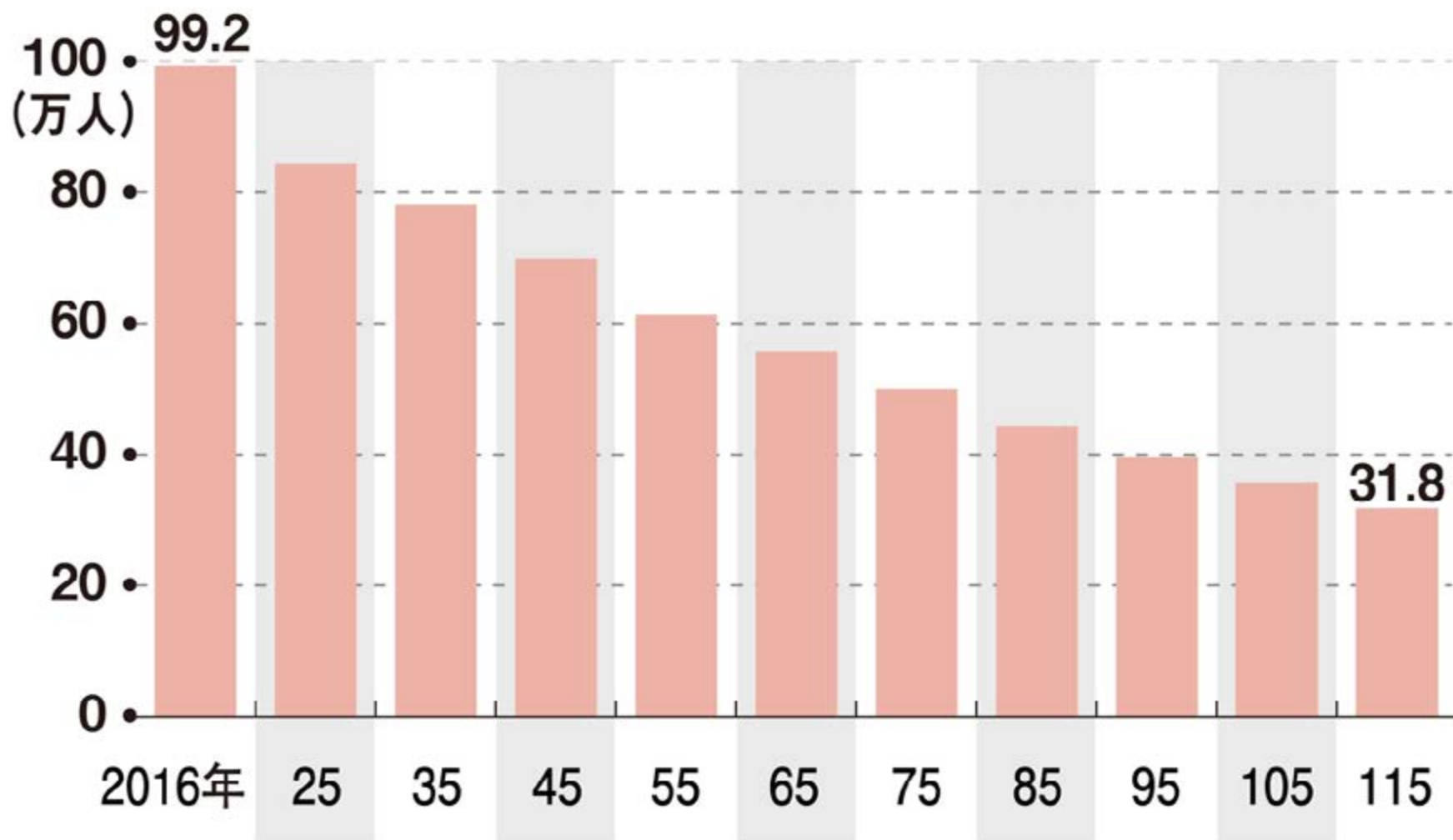
106万2530人

1996

1・43

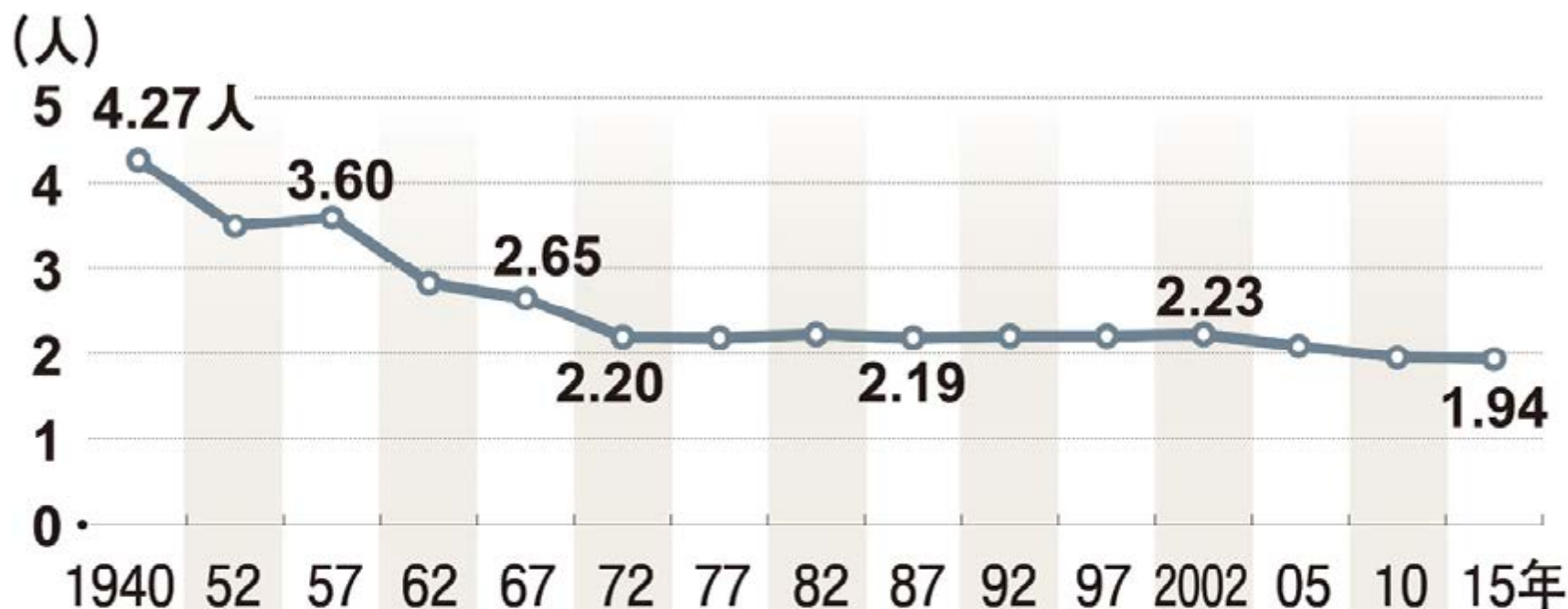
120万6555人

## ■ 年間出生数の見通し



※国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2017年推計)から

## ■ 完結出生児数の推移(夫婦の最終的な平均出生子供数)

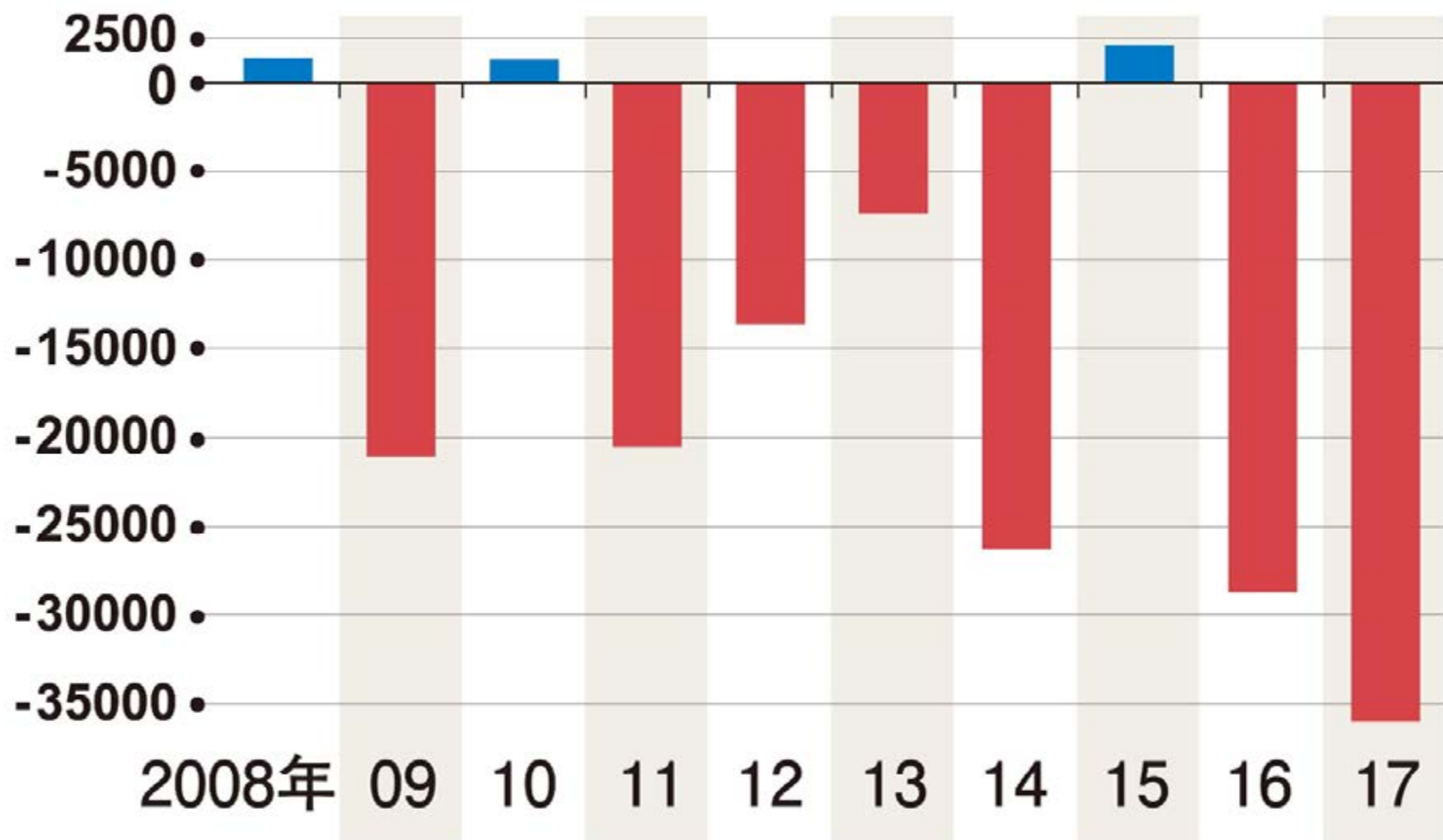


### 未婚者の異性との交際状況

	男性	女性
交際している異性はいない	69.8%	59.1%
とくに交際を望んでいない	30.2%	25.9%

国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査」(2015年)から

## 年間出生数の増減幅の推移(前年比)



厚生労働省「人口動態統計の年間推計」(2017年)から



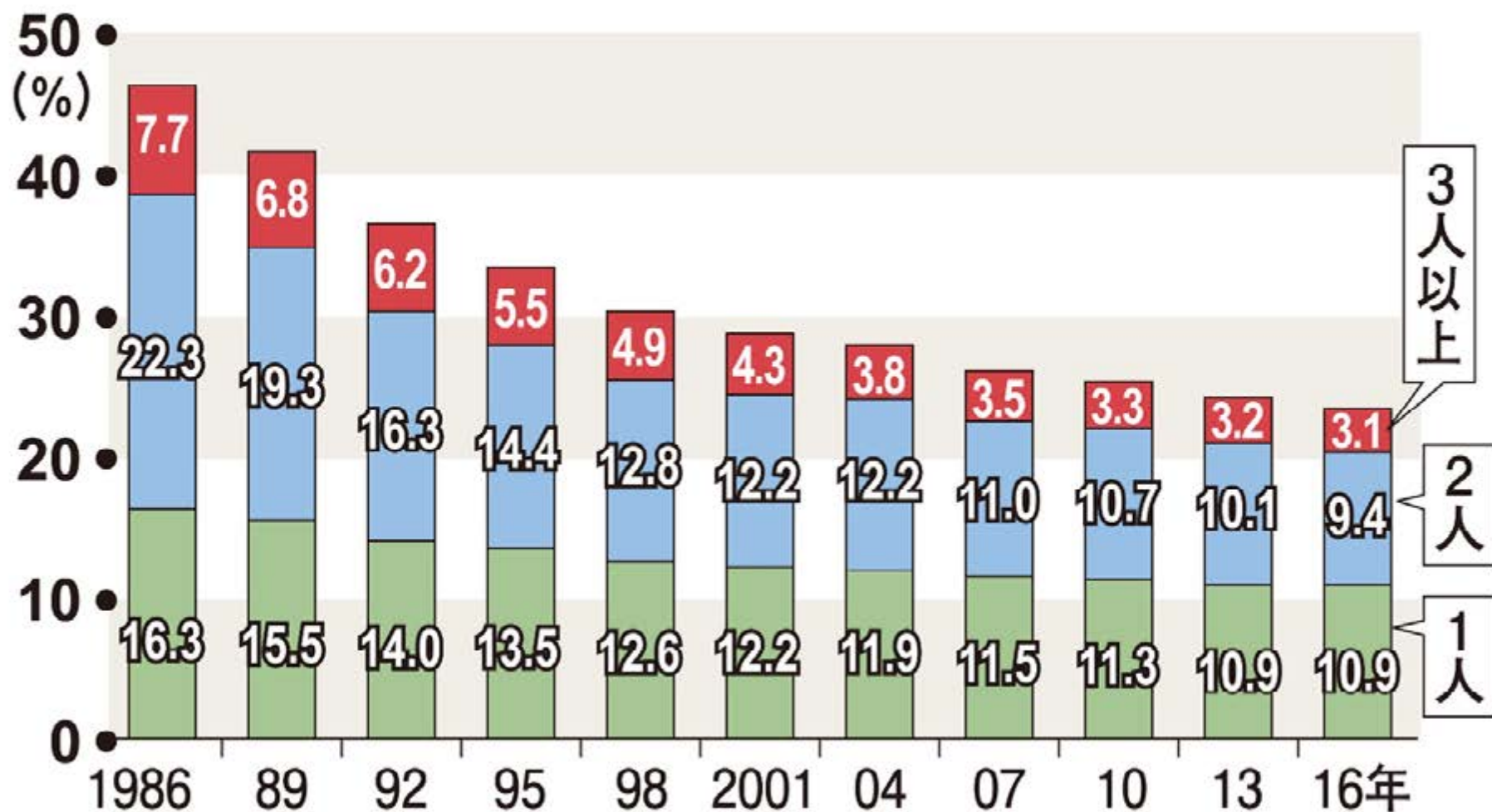
## 2016年 母親年齢別の出生数の増減(対2015年比)

母親年齢	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳
第1子	-1728	-6385	-6365	-3148	17
第2子	-491	-3438	-2564	-1759	816
第3子以上	-74	-1795	-1029	-97	83
総数	-2293	-1万1618	-9958	-5004	916
2015年 総数 (対2014年比)	-2129	-5591	5547	2404	2952

※厚生労働省「人口動態統計月報年計」から

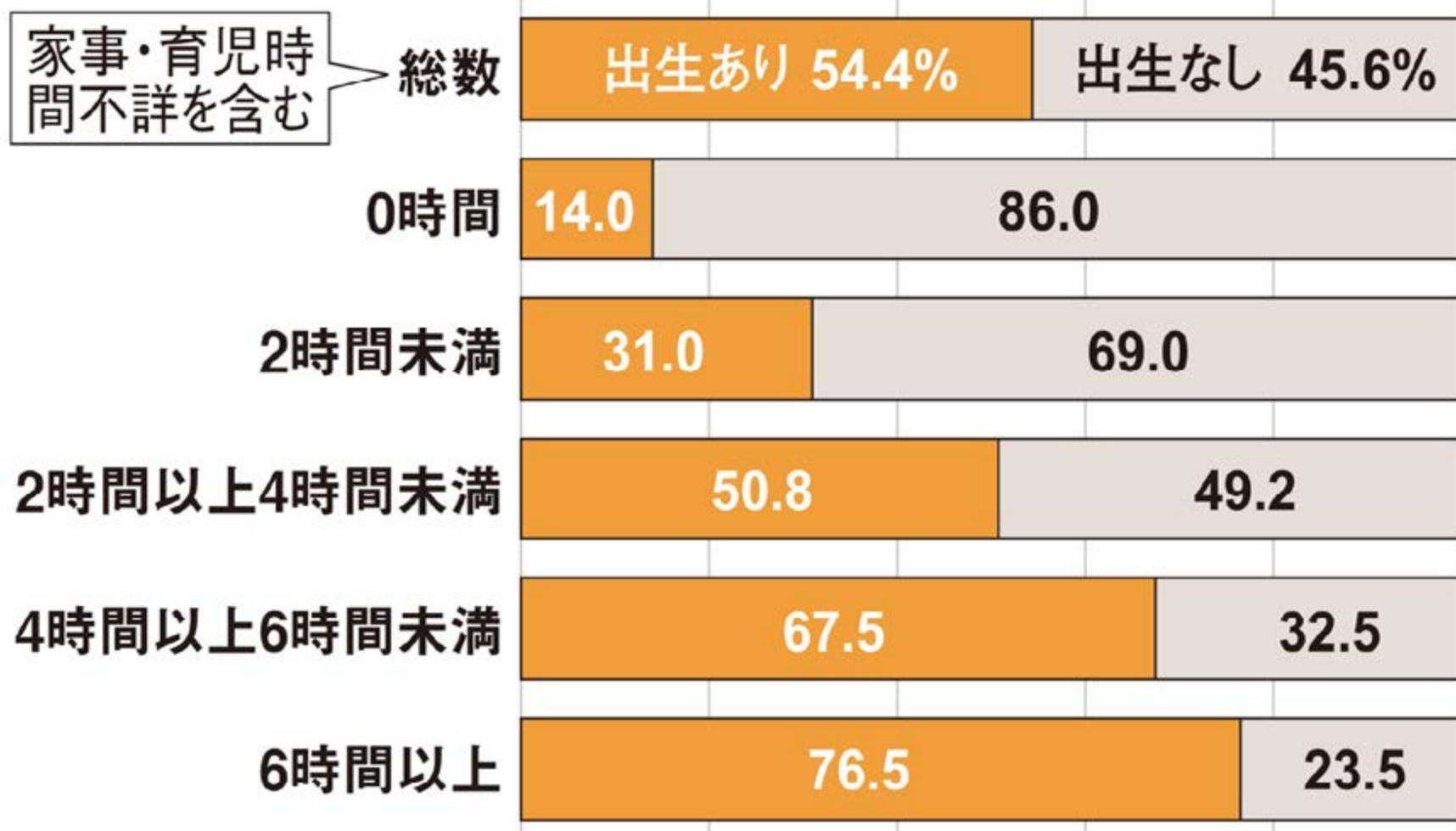
## ■ 児童のいる世帯割合の推移

※1995年は兵庫県、2016年は熊本県を除く



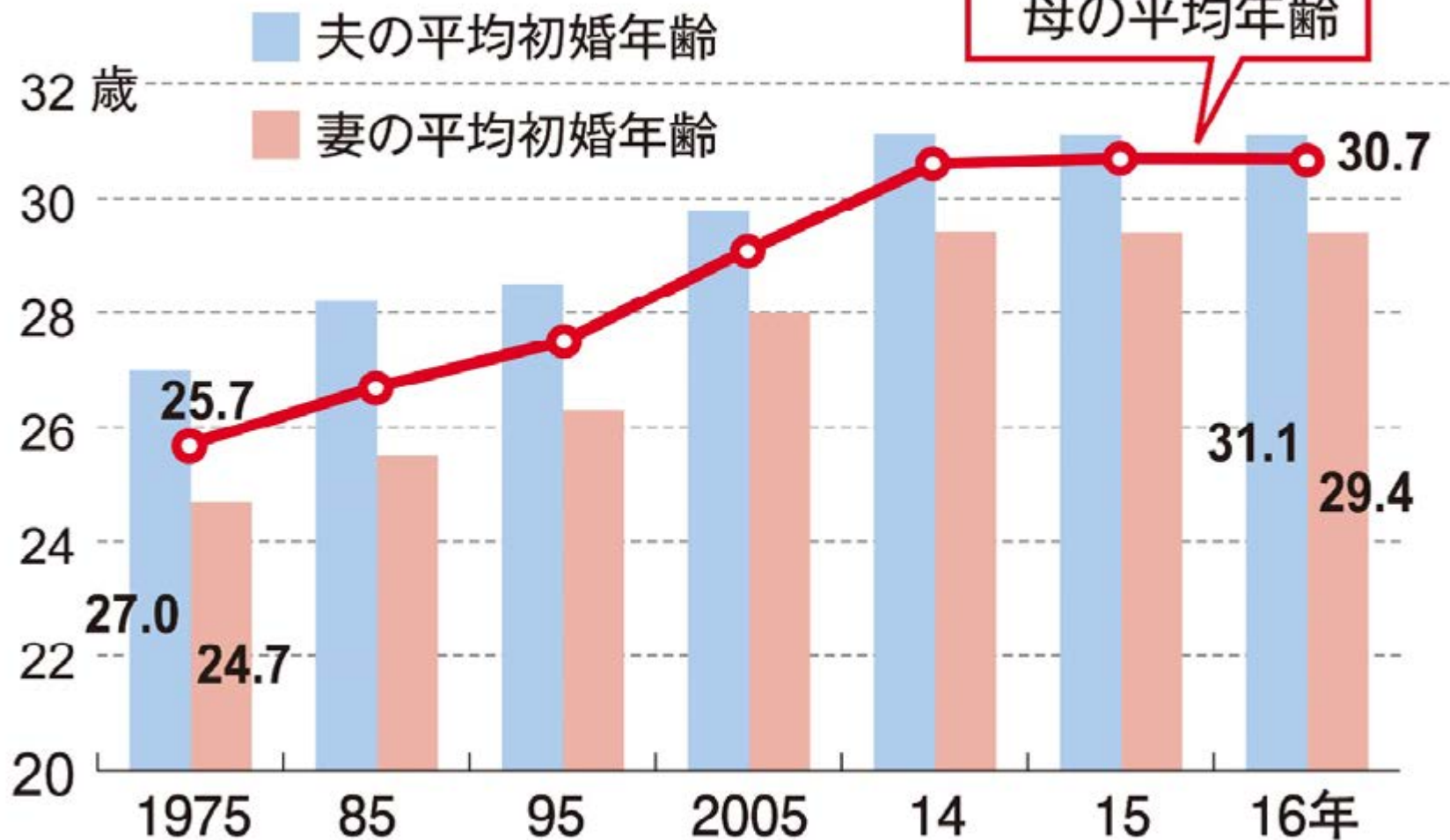
厚生労働省「国民生活基礎調査(2016年)」から

## 夫の休日の家事・育児時間と第2子以降の出生



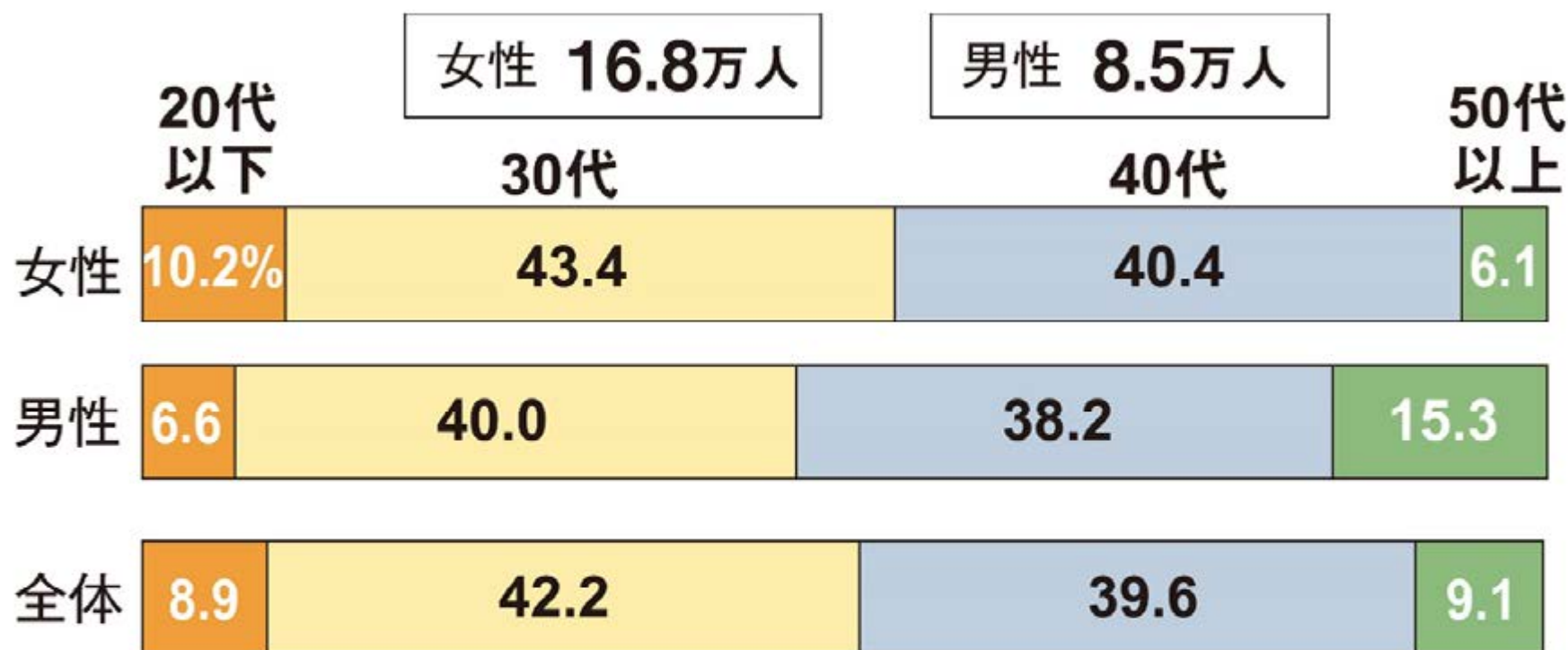
※厚生労働省「第10回21世紀成年者縦断調査」から作成

## ■ 平均初婚年齢と第1子出生時の母の年齢



※厚生労働省の人口動態統計から

## 育児と介護のダブルケアの状況



## ダブルケアを行う人の平均年齢

女性 **38.87歳**

男性 **41.16歳**

全体 **39.65歳**

※内閣の実態調査から(四捨五入の関係で100%にならない)

この資料を無断で再利用する  
ことは、堅くお断り致します。